

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（J 9、K 4、H 2 エリアタンクの増設等）及びG 6 タンクエリアにおける漏えい事象に係る面談
2. 日時：平成28年6月27日（月）13時30分～14時10分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議スペース

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

今井室長、伊藤特殊施設審査官、三澤安全審査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 課長 他3名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（J 9、K 4、H 2 エリアタンクの増設等）に係る平成28年6月24日の面談のコメントについて、資料に基づき以下の説明があった。
 - ◇ 溶接型タンクの耐用年数
 - ◇ フランジ型タンクに貯留するSr 処理水の処理の見通し
 - ◇ タスクフォースで示された各処分方法の処理開始までの必要な期間
- また、東京電力ホールディングス株式会社から、平成28年6月26日に発生したG 6 タンクエリアのフランジ型タンクからの滴下漏えい事象について、資料に基づき説明があった。
- 原子力規制庁は、説明を受けた内容について了承した。

6. その他

資料：・溶接型タンク設置に係る面談資料

・G 6 タンクエリアのB 1 タンクフランジ部からの水滴下について